

Ⅶ 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

学部別募集要項細目

【工学部昼間コース】

1 募集人員

学科・コース名		募集人員
高分子・有機材料工学科		7人（3人）
化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	5人（2人）
	バイオ化学工学コース	5人（2人）
情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	5人（2人）
	電気・電子通信コース	5人（2人）
機械システム工学科		8人（3人）
建築・デザイン学科		3人（1人）

※募集人員の（ ）内については、山形県内高校等の受験者を対象に可否判定を行う人数であり、内数です。

2 趣旨

グローバルが進むなかで、地域社会を支える機械、情報エレクトロニクス、化学・バイオ、材料、建築等様々な分野の製造業をはじめ、農林水産業、小売・流通業においても、幅広い視野で地域産業の革新を推し進めるためには、高等教育機関で工学を修め、身に付けた開発力・企画力によって企業経営の一翼をも担える人材が求められています。

総合型選抜Ⅱでは、工学部において高い知識とものづくり技術を習得し、将来、自分の生まれ育った地域や地方において活躍したいという意欲に燃えた方を求めます。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を令和7年3月修了見込みの者
- (2) 山形県内高校等の生徒で、山形県の産業の発展に貢献することを強く望む者又は山形県外の高校等の生徒で、それぞれの生まれ育った地域や地方において産業の発展に貢献することを強く望む者
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入学共通テストは課しません。

※他学部の総合型選抜Ⅱ及び本学の総合型選抜Ⅰには同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間
令和6年9月2日（月）から9月5日（木）まで
※持参・郵送ともに9月5日（木）まで（必着）
受付時間は、9時から16時30分までとします。
（注） 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送にかかる日数を考慮して余裕を持って送付してください。
- (2) 出願書類の提出先
工学部入試担当（20ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、インターネット出願サイトから登録し、検定料を支払った後、入学願書を印刷できるようになります。入学願書を印刷の上、出願書類を一括し、出願書類提出期限までに本学に届くように郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学願書は、検定料の支払い後に印刷可能となります。インターネット出願サイトからA 4 タテ片面でカラー印刷してください。 ○ 「入学志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和7年3月31日（月）まで確実に郵送物を受け取ることのできる住所を入力してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を入力してください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所定の用紙を本学ホームページからA 4 タテ両面で印刷し、「志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」及び「卒業後どのような職業に就きたいか（現時点）」に分けて、各事項について400字以内で記入し、提出してください。
自己PR書 【工学部用】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所定の用紙を本学ホームページからA 4 タテ片面で印刷し、①特別活動（部活動）や、学校外の活動等で成果を上げるよう努力した、②通学距離が長いにもかかわらず、徒歩で通学しながらも校内で上位の成績を維持した等、PRしたい内容を400字以内で記入し、提出してください。
出願書類提出用 角形2号封筒	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を各自で用意し、出願書類をすべて封入し、出願書類提出用宛名シートをはり付けて郵送（書留速達）又は持参により、提出してください。
出願書類提出用 宛名シート	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット出願サイトからA 4 タテ片面でカラー印刷してください（入学願書と同時に印刷できます。）。角形2号封筒（24cm×33.2cm）の表面に、はがれないように全面のり付けではり付けてください。

（注）1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。

- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの（日本国籍を有しない者は住民票上のもの）としてください。ただし、インターネット出願サイトで戸籍上の氏名を入力した際に、正しく入力できない場合は、入力できる文字に変更してください。
- 4 インターネット出願サイトで入力後、出力したものを訂正する場合は、志願学部の担当部署（20ページ参照）に連絡の上、指示に従ってください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 期 日	令和6年9月14日（土）		
時 間	9：00～11：00		
科 目	レポート		
選 抜 方 法	<p>当日与えられる課題に対してレポートを作成していただきます。 配点は次のとおりです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">レポート</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100点</td> </tr> </table>	レポート	100点
レポート			
100点			
採点・評価基準	レポートは、知識よりも自分独自の意見を持ち、その意見を自分の言葉で表現できているかを評価します。		
合否判定基準	レポートの結果に加えて、調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。		

◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。

受験上の留意事項等の詳細については、受験票ダウンロード可能メール送信時に本人宛てに通知します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和6年10月19日（土）		
時 間	9：00～13：00（予定）		
科 目 等	<p>面接（口頭試問を含みます。） 口頭試問における出題範囲は次のとおりです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">出題範囲</td> </tr> <tr> <td> 数学：数学I及び数学Aの全領域 理科：次から自分の希望する一つを試験当日に選択 (1) 物理基礎の全領域 (2) 化学基礎の全領域 </td> </tr> </table>	出題範囲	数学：数学I及び数学Aの全領域 理科：次から自分の希望する一つを試験当日に選択 (1) 物理基礎の全領域 (2) 化学基礎の全領域
出題範囲			
数学：数学I及び数学Aの全領域 理科：次から自分の希望する一つを試験当日に選択 (1) 物理基礎の全領域 (2) 化学基礎の全領域			
選 抜 方 法	<p>第1次選抜の課題で提出したレポートに関して自らの考えを説明してもらい、その説明に関する質疑応答を行います。 その他、数学・理科に関する口頭試問を実施します。 配点は次のとおりです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">面接（口頭試問を含みます。）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100点</td> </tr> </table>	面接（口頭試問を含みます。）	100点
面接（口頭試問を含みます。）			
100点			
採点・評価基準	面接（口頭試問を含みます。）は、受験者の意欲、積極性、基礎学力を評価します。		
合否判定基準	<p>1 面接（口頭試問を含みます。）の成績により、合否を判定します。 面接（口頭試問を含みます。）では第1次選抜のレポートの内容、調査書、志望理由書及び自己PR書を参考にします。</p> <p>2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。</p>		
合否判定方法等	募集人員のうち、まず（ ）内の人数について山形県内高校等の受験者を対象に判定を行い、その後、全受験者を対象に判定を行います。		

- ◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。
第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

7 合格者の発表

合格者の発表は、次のとおりです。

発表日時	発表方法	合格通知
第1次選抜合格者発表 令和6年9月24日（火）11時	本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。	合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。
最終（第2次選抜）合格者発表 令和6年11月1日（金）11時		合格者への合格通知書及び入学関係書類等の郵送は行いません。 合格者は、インターネット入学手続きサイトから合格通知書及び入学関係書類等をダウンロードしてください。

- (注) 1 電話等による合否のお問合せには、一切応じません。
2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

- (1) 入学手続期間
令和6年11月11日（月）～11月14日（木）（必着）
受付時間は、9時から16時30分までとします。
なお、合格者が令和6年11月14日（木）までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利を消失しますので、十分注意してください。
- (2) 入学料
入学手続の際に納付していただきます。
○入学料：282,000円
- (3) 提出書類
入学手続の際に提出する書類は、受験票、学生証用写真（データ）等です。
詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※留意事項（入学辞退について）

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和6年11月14日（木）までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。
また、特別の事情がある場合は、令和7年2月19日（水）までに提出し、許可を得てください。
この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

9 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円（予定額）

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

- (注) 1 上記の金額は、予定額です。
 2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
 3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

10 入学前の指導

(1) 入学前教育について

本学部では、合格者に対し、入学後の学習が順調に進むように、学習教材を指定してe-ラーニングによる入学前教育を実施しています。

特に、数学、理科及び英語については、工学を学んでいく上で基礎となる重要な科目であり、ここでのつまずきは、入学してから学ぶことになる専門的な科目の修得に支障を生じさせる可能性がありますので、合格者全員が受講するようにしてください。

なお、費用に係る詳細は、合格通知の際にお知らせします。

(2) 令和7年度大学入学共通テスト自己採点結果の提出について

令和7年1月に実施される大学入学共通テストの下記指定科目について解答し、自己採点結果を工学部入試担当へ提出してください(大学入学共通テストの問題等は、インターネットや新聞等で入手できます)。

大学入学共通テストの数学及び理科に関する指定科目については、高等学校の学習体系・進度に合わせ、1科目でも構いませんが、高等学校において学習している場合は、それぞれ2科目について自己採点し、その結果を提出してください。

なお、提出に係る詳細は、合格通知の際にお知らせします。

〈建築・デザイン学科以外の学科〉

教科	大学入学共通テストの指定科目
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1」と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2科目
理 科	『物理』，『化学』，『生物』から2科目
外 国 語	『英語』(リスニングを含みます。)

〈建築・デザイン学科〉

教科	大学入学共通テストの指定科目
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1」と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の計2科目
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1科目 ※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
外 国 語	『英語』(リスニングを含みます。)